

件名	東北自動車道 蓮田地区跨道橋橋梁設計		
番号	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	金抜き設計書 内訳書 1頁 構造物設計 合同現地踏査	合同現地踏査については、「構造物設計 詳細設計 現地踏査」の標準歩掛である「主任技師 1.0人、技師A 1.0人、技師B 2.0人」が計上されますでしょうか。そうでない場合、計上される歩掛についてお教えてください。	その認識で問題ありません。
2	金抜き設計書 内訳書 1頁 特記仕様書p.7 2-4-2 (1) 構造物設計 鋼単純鈑げた橋A	上部工において、斜角の取扱いにおける補正率は「直橋として設計計算を行う場合」の+0.05と考えてよろしいでしょうか。	その認識で問題ありません。
3	金抜き設計書 内訳書 1頁 特記仕様書p.8 2-4-2 (2) 構造物設計 橋台設計 A 1 橋台、 A 2 橋台	A 1 橋台、A 2 橋台の幅員については、いずれも4m未満と考えてよろしいでしょうか。	その認識で問題ありません。
4	金抜き設計書 内訳書 1頁 特記仕様書p.8 2-4-2 (3) 構造物設計 基礎工設計 場所打ち ぐい（機械掘削）	基礎工において、1基当たりの歩掛は、標準歩掛に0.8を乗じたものと考えてよろしいでしょうか。	調査等積算基準『5－7－4』補正係数(2)③基礎工の数量増による取扱いによる基礎工設計1基当たりの標準歩掛の補正係数は0.8になります。
5	金抜き設計書 内訳書 1頁 特記仕様書p.8 2-4-2 (4) 構造物設計 仮設構造物設計 土留 工（深さ8m未満）	土留工において、1箇所当たりの歩掛は、標準歩掛に0.8を乗じたものと考えてよろしいでしょうか。	調査等積算基準『5－7－4』補正係数(2)④仮設構造物の数量増による取扱いでの仮設構造物設計1箇所当たりの標準歩掛の補正係数は0.8になります。
6	金抜き設計書 内訳書 2頁 特記仕様書p.9 2-8 交通費・日当・宿泊費	設計打合せについては、公共交通機関を利用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、積算上の基地は東京都庁でよろしいでしょうか。	その認識で問題ありません。
7	金抜き設計書 内訳書 2頁 特記仕様書p.9 2-8 交通費・日当・宿泊費	合同現地踏査の移動手段については、公共交通機関、連絡車(ライトバン)のうち、どちらによるものと考えればよろしいでしょうか。公共交通機関の場合、対象としている現地の最寄り駅(バス停)についてお教えてください。また、ライトバン運転で、有料道路の利用がある場合、利用区間についてお教えてください。	合同現地踏査の移動手段については、公共交通機関を想定しております。現地の最寄り駅は貴社の計画に基づきお考えください。